

■ 報告事項 海外女子サッカー事情勉強会 ～イングランド～

イングランドサッカー協会（The Football Association）より講師をむかえ、イングランド女子スーパーリーグ（WSL）についての勉強会を以下の通り実施した。

- 日時 : 2月20日（火）19：00～21：00（質疑含む）
- 開催方式 : オンライン開催
- 講師 : キャサリン・ローリー
The FA イングランド女子スーパーリーグ（WSL）マーケティングコミュニケーション本部長
- 参加者 : 70名（メディア、WEクラブ・なでしこリーグクラブ関係者など）

■ 報告事項 海外女子サッカー事情勉強会 ～イングランド～

アジェンダ・要点

1. イングランド女子サッカーの歴史

2011年にWSLが開幕。完全プロ化やリーグ構造変革（クラブライセンス変更やアカデミー義務化など）を経て、2018/2019シーズンにはタイトルスポンサーとしてパークレイズと契約。パンデミックもあったが、2021/2022シーズンにはSKY、BBCと大型の放映契約を締結した。さらにイングランド女子代表の2022女子ユーロ優勝により女子サッカーの人气が沸騰。今年8月にTheFAからWSLが独立し新しい運営体制でスタートを切る。

2. WSLが「UEFA WOMEN'S EURO: England 2022」に向けて実施した施策

リーグとクラブは、EURO終了後のリーグ開幕に向けてしっかりと準備を整えていた。開幕週にビッグマッチを大きなスタジアムで組み、EURO大会期間中に発表することで興味関心を引いた。また、クラブには少なくとも1試合以上、大きなスタジアムでの試合開催を義務付け。クラブはファンのデータベースを収集・分析し、試合当日の観戦体験を強化。初めて観戦するファンの引き留めに注力した。そして、EUROで活躍した選手たちをクラブのユニフォームでフィーチャリングした大規模なキャンペーンを展開し、国際的なスター選手を毎週WSLで観られることをアピールした。また、リーグパートナーもそれぞれキャンペーンを実施した。

3. WSLのマーケティング戦略

マーケティング戦略では、デジタルと放送の視聴者増加、重要なモーメントにおけるブランド認知度向上、観客の持続的な増加、の3点を優先事項とした。2022/2023は平均観客数が+173%（5000人超）となるなど飛躍的な成果をあげた。2023年の女子W杯では新しいアプローチを試み、大会の開始前、実施中などマイルストーンに応じて焦点とメッセージが異なるので、4つのフェーズ（点火、維持、ピーク、ローンチ）に分けて施策を実施した。

4. NEWCO

WSLを運営する新しい会社。FAから独立し、リーグに参加するクラブが株主となる。ミッションは、世界で最も競争力があり、エンターテインメント性の高い、クラブの競技会を作ることに加え、より公平な社会形成に寄与すること。最も重要な要素は「excitement」。

(参考) 2023WWCをベースにしたマーケティングプラン



(参考) WSL 2022-23 マーケティング結果

BARCLAYS WOMEN'S SUPER LEAGUE

THE RESULTS 2022/2023.



AVERAGE
ATTENDANCE
+173%



RECORD MATCH
ATTENDANCE 47,367



AVERAGE
VIEWERSHIP
+36%



RECORD PEAK
MATCH
VIEWERSHIP
1.35M



MOST FOLLOWED
WOMEN'S
FOOTBALL
LEAGUE IN THE
WORLD ON
SOCIAL



WHAT IS **NEWCO**?



NEW
INDEPENDENT
COMPANY



NEW
DEDICATED
LEADERSHIP



NEW
STRATEGY &
CAPABILITIES